

《平成27年度 環境経済部 組織目標の達成状況》

◆目標管理者

部長 馬場 和一

1. 現状認識 (重点目標の背景となる現状・社会の動向・現場の課題など)	2. 重点目標	3. 目標達成のための取り組みと成果目標	4. 課題解決に向けた平成27年度の具体的な取り組み 【年度末実績】
<p>環境にやさしいまちづくりを進めるうえで、環境学習の推進や低炭素社会への転換が求められています。</p>	<p>① 環境学習等に関わる様々な活動情報を提供・発信できる場づくりや、環境学習に取り組む人・団体などの活動支援を図ります。</p>	<p>【取り組み】 子ども達とそのサポーター、環境保全活動に取り組む企業、地域での活動に取り組むNPO等における環境活動の発表と交流や子どもの視点から市の環境について議論する場として「こども環境会議」を開催します。(事業費 674千円)</p> <p>①</p> <p>【成果目標】 こども環境会議参加団体数 63団体 (平成26年度 50団体)</p>	<p>【取り組み実績】 日頃から環境学習に取り組んでいる学校、市民団体、企業などの団体の発表・交流の場として「こども環境会議」を1月に開催しました。</p> <p>①</p> <p>【成果目標実績】 こども環境会議参加団体数 61団体</p>
	<p>② 家庭でエネルギーの地産地消ができ、かつCO2の排出抑制が図れる、エネルギー利用効率の高い創エネルギー機器の導入を進めるとともに、CO2の削減が図れる省エネ家電の買換えによる導入を進めます。</p>	<p>【取り組み】 創エネルギー機器(家庭用燃料電池)設置のために要する費用の一部を補助します。 ③ (事業費 3,919千円 家庭用燃料電池 65千円/台[60台])</p> <p>【成果目標】 家庭用燃料電池補助件数 60件 (平成26年度 53件)</p> <p>【取り組み】 省エネ家電の買換えのために要する費用の一部を補助します。 ④ (事業費 2,048千円 冷蔵庫・エアコン 10千円/台[200台])</p> <p>【成果目標】 省エネ家電補助件数(冷蔵庫・エアコン)補助件数 200件 (平成26年度 110件)</p>	<p>【取り組み実績】 創エネルギー機器(家庭用燃料電池)設置のために要する費用の一部を補助しました。 ③</p> <p>【成果目標実績】 家庭用燃料電池補助件数 59件</p> <p>【取り組み実績】 省エネ家電の買換えのために要する費用の一部を補助しました。 より多くの方に補助制度を活用いただけるよう、市内の電気店へのチラシの配布やポスターの掲示依頼等、積極的な周知方法についての検討を実施しました。 ④</p> <p>【成果目標実績】 省エネ家電補助件数(冷蔵庫・エアコン)補助件数 70件</p>

1. 現状認識 (重点目標の背景となる現状・社会の動向・現場の課題など)
<p>2 市の魅力を全国に発信しながら観光振興を進めるとともに、集客力のある商業集積やイベントの開催によって交流人口の増加を図り、賑わいあふれるまちなかづくりに取り組むことが必要となっています。</p>

<p>3 日本経済に持ち直しが見られるものの、中小企業の経営や雇用情勢には依然として厳しい環境が継続していることから、引き続き、市内産業の活性化を図っていくことが必要となっています。</p>

2. 重点目標
<p>③ 中心市街地活性化基本計画に基づき、草津市中心市街地活性化協議会、草津まちづくり株式会社との連携を図り、交流人口の増加と回遊性の向上を図っていきます。また、草津商工会議所や草津市観光物産協会等の活動を支援し、商業・観光振興を推進します。</p>
<p>④ 草津の特産物や新たな特産品の育成に取り組む、草津ブランドの具現化を推進します。</p>

<p>⑤ 草津市工業振興計画に基づき、引き続き、ビジネスマッチング等による販路拡大を推進するとともに、市内への新規立地を含め、市内製造業の継続的な事業展開に対する支援を充実し、設備投資の誘引による市内産業の活性化を図り、雇用の拡大につなげていきます。</p>

3. 目標達成のための取り組みと成果目標
<p>【取り組み】 「草津街あかり」など、地域が主体となったイベントの開催支援や、宿場街道の街並み形成の促進などにより、まちなかの賑わいの創出を図ります。(事業費 13,724千円) ⑤ 草津商工会議所や草津市商店街連盟等の活動を支援し、商業の振興を図ります。(事業費 2,088千円)</p> <p>【成果目標】 中心市街地に魅力があると感じる市民の割合 29.8% (平成26年度 28.8%)</p>
<p>【取り組み】 草津市観光物産協会の活動を支援し、地域の観光資源や草津ブランドを活用した着地型観光の推進等によって観光客の誘致を図るとともに、市の特産品のPR等、魅力的なイベントの開催を行います。 ⑥ (事業費 草津市観光物産協会補助金 8,599千円、第47回草津宿場まつり開催費補助金 13,500千円)</p> <p>【成果目標】 観光の振興に満足している市民の割合 28.1% (平成26年度 27.6%)</p>
<p>【取り組み】 ・草津ブランド推進協議会においてプロジェクトチーム(商品開発、販路開拓、情報発信、マッチング、6次産業化、地産地消など)を展開します。(事業費 7,361千円) ⑦ ・農水産物の生産者が行う6次産業化の取り組みを支援します。(事業費 500千円)</p> <p>【成果目標】 ・プロジェクトチーム立上げ件数 2チーム ・6次産業化補助件数 2件</p>

<p>【取り組み】 草津イノベーションコーディネータ(2名)による企業訪問(情報収集と提供)活動やセールスプロモーション支援事業により、市内企業の交流・商談・マッチングによる販路の拡大活動を促進します。 ⑧ (事業費 10,935千円 うち平成26年度予算繰越明許 3,139千円)</p> <p>【成果目標】 草津イノベーションコーディネータによるマッチング対応件数 150件 (平成26年度 153件)</p>
<p>【取り組み】 草津市企業立地促進条例に基づく工場等設置助成制度の活用と、平成25年度に制度化した中小企業節電対策等設備投資補助金の活用により、市内製造業の投資を促進し、地域産業の活性化を図ります。 ⑨ (事業費 114,385千円)</p> <p>【成果目標】 企業立地促進条例に基づく助成制度活用件数 6件 (平成26年度 2件)</p>

4. 課題解決に向けた平成27年度の具体的な取り組み【年度末実績】
<p>【取り組み実績】 草津街あかり、ハロウィン等の地域主体のイベントに関して運営や情報発信等を中心にまちなかの賑わいのソフト事業に関して、円滑にすすめるように草津商工会議所や商店街連盟等の団体活動を支援し、賑わいの創出事業の展開を図りました。 ⑤</p> <p>【成果目標実績】 中心市街地に魅力があると感じる市民の割合 28.0%</p>
<p>【取り組み実績】 着地型観光の推進として地域文化、資源等を活かした取り組みとして地域の観光資源である志那三郷創造事業やヨシ松明まつりの支援を行い誘客事業に取り組みました。市の特産品のPR等、魅力的なイベントにおいてキャンペーン事業に積極的に参画しました。 ⑥</p> <p>【成果目標実績】 観光の振興に満足している市民の割合 25.1%</p>
<p>【取り組み実績】 草津ブランド推進協議会において、ブランドロゴマークの選定、ブランド認証(6品目)、PRイベント、啓発物品の作成を実施しました。 草津ホンモノの6次産業化(炊き込みご飯の素、アヒージョ、オイル漬け、アンチョビ、釜めしの製造)の取り組みに対して支援を行いました。 ⑦</p> <p>【成果目標実績】 プロジェクトチーム立上げ件数 4チーム 6次産業化補助件数 1件</p>
<p>【取り組み実績】 イノベーションコーディネータ(2名)による企業訪問(情報の収集と提供)活動により、市内企業の交流・商談、販路拡大等の活動を支援しました。また、東京ビッグサイトにて開催された「インターネブコンジャパン」への市内企業4社の出展を支援し、幅広い分野、事業の企業間マッチングにも寄与しました。 ⑧</p> <p>【成果目標実績】 コーディネータによるマッチング対応件数 81件 (コーディネータに異動が生じたため、企業との信頼関係を再構築する必要から対応数は半分程度に留まりました。)</p>
<p>【取り組み実績】 条例に基づき、平成27年度は新規3件、継続3件を税の納付をもって助成をおこない、地域産業の活性化に寄与しました。また、平成25年度からの3年を時限とした節電対策等投資補助金は今年度で終了しました。 ⑨</p> <p>【成果目標実績】 企業立地促進条例に基づく助成制度活用件数 6件(新規3件、継続3件)</p>

1. 現状認識
(重点目標の背景となる現状・社会の動向・現場の課題など)

4 国において、生産効率を高め競争力のある「攻めの農林水産業」を実現するために、農地の利用集積や経営体の育成に係る政策が展開されていることから、市域においても国の政策を活用しつつ、地域の特性を生かした農業振興を図っていくことが必要となっています。

5 「大量生産・大量消費・大量廃棄」型の現代社会にあって、持続可能な循環型社会形成のためには、ごみ減量化のためのリサイクルの推進を図る必要があります。市においては、廃棄物の最終処分場がなく、大阪湾フェニックスへの搬入を行っていますが、その処分量にも限りがあることから、リサイクルの推進によるごみの減量が必要不可欠です。

6 昭和52年度に稼働を開始した廃棄物処理施設の老朽化が進んでいることから、新たな施設を整備することが必要となっています。

2. 重点目標

⑥ 国の新たな農業・農村政策である「攻めの農林水産業」を推進するため、人・農地プランに基づき、効率的かつ持続可能な農業を実現するため、担い手の育成や農地の集積など関係機関と連携して取り組みます。
また、地産地消の推進や農業生産を支える基幹的な土地改良施設の機能更新により、安定した地域農業経営の確立に向けた取り組みを進めます。

⑦ ごみ処理基本計画で定めている、平成27年度のリサイクル率23%の達成に向け、ごみ分別方法の徹底と市民のごみ減量、リサイクルを推進していきます。その中で、資源回収活動の更なる啓発等により、リサイクルごみ量の増大を図るとともに、事業所への啓発を行い、事業所のごみ分別の徹底を図ります。

⑧ 平成29年度中の稼働に向け、平成27年度から3か年の計画で、施設の設計および施工を行います。安全で安定した施設、経済性・効率性を考慮した施設、環境に配慮した施設整備を行います。

3. 目標達成のための取り組みと成果目標

⑩ **【取り組み】**
持続可能な地域農業の実現を目指す「人・農地プラン」に基づき、担い手に対し、県・JA草津市・農業者等の関係機関と連携し支援を行うとともに、農地中間管理機構や流動化推進員を通じ、農地の利用集積を図ります。
【成果目標】
「人・農地プラン」における中心経営体への農地の集積率
平成27年度:31.9% (平成26年度実績:31.3%)

⑪ **【取り組み】**
・市民が農産物に触れる機会を増やし、市内での消費を拡大するために、各種イベントでの販売や市内大型量販店での「地産地消コーナー」の設置販売、企業の社員食堂への提供などの促進を図ります。
・小学校給食での地産地消使用品目数を増やすことで、家族との会話の中で給食が話題となり、家族にも認知度が広がり、地産地消を推進します。
【成果目標】
・イベント等での農産物のPRカ所数 10カ所(平成26年度 9カ所)
・小学校給食での使用品目数 15品目 (平成26年度 12品目)

⑫ **【取り組み】**
・県における草津用水土地改良区の基幹的な土地改良施設の機能更新事業(県営草津用水2期事業)の円滑な推進と早期完了を図るため、必要な経費の一部を負担するなど、農業生産施設の適正な機能更新を図ります。(事業費 21,250千円)
・農業生産施設の適正な機能更新を図るため、県営草津用水2期事業についての計画変更採択の支援を行います。
【成果目標】
・草津用水2期事業(第1段送水路)進捗率 95.2% (平成26年度 87.7%)
・草津用水2期事業計画の変更採択

⑬ **【取り組み】**
焼却ごみに入る食品残渣の減量、リサイクルを推進するために、家庭で手軽に取り組める「段ボールコンポスト」の普及拡大を図ります。平成26年度に市内2学区(モデル学区)で実施した段ボールコンポスト講座が好評であったことから、平成27年度は、市内全学区において段ボールコンポスト講座(市民まちづくり提案事業)を開催します。
ごみの減量とリサイクルの啓発を出前講座等により実施します。また、地域の資源回収活動の推進や事業系ごみの分別、リサイクルに向けた事業所への啓発活動を実施します。
【成果目標】
リサイクル率 23.0%
(※リサイクル率=資源化ごみ量/ごみ発生量×100)

⑭ **【取り組み】**
平成27年度から3か年の計画で、発電設備を有するごみ焼却施設およびリサイクル施設の設計および施工を行います。
(事業費 100,000千円)
【成果目標】
工事進捗率 1%
(平成28年度: 16%)
(平成29年度: 100%)

4. 課題解決に向けた平成27年度の具体的な取り組み【年度末実績】

⑩ **【取り組み実績】**
持続可能な地域農業の実現を目指す「人・農地プラン」に基づき、担い手に対し、県・JA草津市・農業者等の関係機関と連携し支援を行うとともに、農地中間管理機構や流動化推進員を通じ、農地の利用集積を図りました。
【成果目標実績】
「人・農地プラン」における中心経営体への農地の集積率
平成27年度:35.9%

⑪ **【取り組み実績】**
・様々な機会や媒体で草津産農産物のPRを実施しました。3月には市内大型量販店で「草津野菜マルシェ」を開催し、草津産農水産物の販売、PRを行いました。
・小学校給食については、草津産農産物の使用品目を増やすため、関係機関と協議等を行いました。
【成果目標実績】
・イベント等での農産物のPRカ所 12カ所
・小学校給食での使用品目 16品目

⑫ **【取り組み実績】**
・県における草津用水土地改良区の基幹的な土地改良施設の機能更新事業(県営草津用水2期事業)の円滑な推進と早期完了を図るため、必要な経費の一部を負担するなど、農業生産施設の適正な機能更新を図りました。
・農業生産施設の適正な機能更新を図るため、県営草津用水2期事業についての計画変更採択の支援を行いました。
【成果目標】
・草津用水2期事業(第1段送水路)進捗率 95.2% (平成28年度完了予定)
・草津用水2期事業計画変更 採択申請提出 (平成28年度より事業実施)

⑬ **【取り組み実績】**
市民まちづくり提案事業により、市内全学区において段ボールコンポスト講座を実施しました。また、その講座の参加者等を対象に、フォローアップ講座や実践リーダー育成講座を実施し、普及拡大を図りました。
リサイクルフェア、ふれあいまつりその他各種イベント、出前講座等で、ごみの減量とリサイクルの啓発を実施しました。
地域の資源回収活動の推進のため、奨励金の交付を行いました。
事業系ごみの分別の徹底とリサイクルの推進のため、事業所へ直接訪問して事業系ガイドブックを配布し、啓発指導を実施しました。
【成果目標実績】
リサイクル率 19.1%
(※リサイクル率=資源化ごみ量/ごみ発生量×100)

⑭ **【取り組み実績】**
平成27年度は施設の施設の設計を行いながら、基礎工事の一部を実施しました。
【成果目標実績】
工事進捗率 1%